

鳥取市総合教育センター

サポートルーム

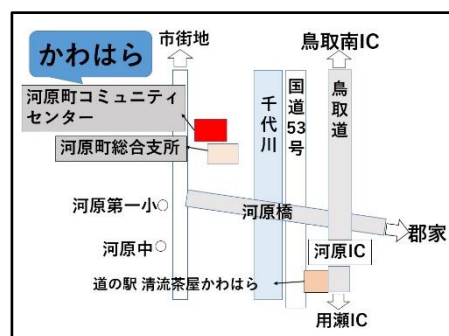
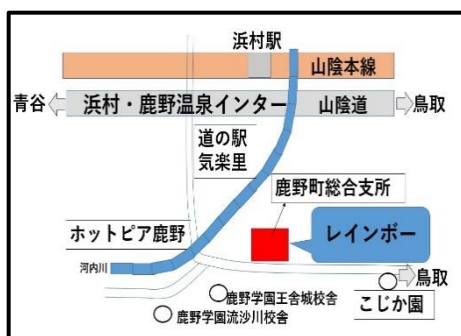
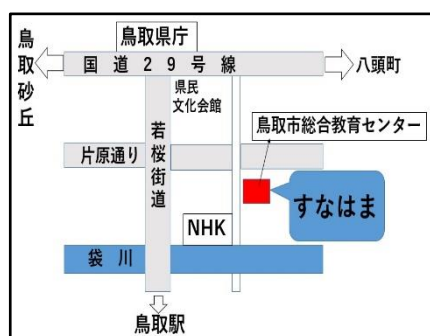
「すなはま」



「レインボー」



「かわはら」



サポートルーム「すなはま」（鳥取市総合教育センター内2階）

〒680 - 0053 鳥取市寺町150

サポートルーム「レインボー」（鹿野町総合支所内2階）

〒689 - 0405 鳥取市鹿野町鹿野1517

サポートルーム「かわはら」（河原町コミュニティセンター内2階）

〒680 - 1221 鳥取市河原町渡一木277-1

【問合せ先】 いずれも鳥取市総合教育センターへおかけください。

代表 TEL (0857) 36-6060 FAX (0857) 26-3878

サポートルームとは

鳥取市教育委員会では、不登校または不登校傾向にある児童生徒が体験活動、集団活動、及び学習支援を行いながら、学校復帰や社会的自立をすることを目指してサポートルーム「すなはま」、「レインボー」、「かわはら」を設置しています。

支援の方針



- 午前中は自主学習、午後は学び合い活動を取り入れ、学習への意欲や集団活動への自信を高めていけるように努めます。
- 在籍されている学校と情報共有しながら連携して対応します。
- 通所の頻度は、学校・保護者・サポートルーム担当で相談して決めます。状況に応じて、相談しながら変更することも可能です。

1 心の安らぎと元気の回復

- 学校への登校が難しい児童生徒が、安心して通える場所です。
- 教育指導員をはじめ、社会体験や自然体験など人との関わりを通して、自分に自信をもって人と関わることのよさを学んだりします。

2 すなはまでの生活

サポ-トル-ム「すなはま」 1週間の時間割						
		月	火	水	木	金
午前	9:30 ~ 9:45	来室 / 各自、自学内容を確認 / カードに記載 / 読書等				
	9:45 ~ 10:00	ラジオ体操 朝の会 / 朝の挨拶「おはようございます」 / 今日の活動予定 / 連絡				
	10:00~10:50	自主学习①	ふれあい活動	自主学习①		
	10:50~11:00	休けい		休けい		
	11:00~11:50	自主学习②				11:00~自主学习
	11:50~12:00	すなくまタイム				11:25~ そうじ
				11:40~読み聞かせ		
午後	12:00~12:30	昼 食（お弁当）				
	12:30~13:00	昼 休 憩				
	13:00~14:10	学び合い活動	ふれあい活動	学び合い活動	体育館スポーツ	
	14:10~14:30		ふいかえり	自由活動/帰宅準備/帰宅		

* 毎週金曜日は午前中のみ

* 毎月最終金曜日は閉室日です。

※生活時程や活動内容は、個々の状況によって決めています。

※午前中の自学は、自分で決めた教科の学習を中心に個別の活動となります。

※火曜日のふれあい活動は、社会体験・自然体験など、人とのかかわりを通して

自主性や社会性を養います。詳細は保護者向けのすなはまだよりでお知らせします。

※毎月最終金曜日は、活動の取りまとめを行いますので閉室します。

サポートルームへの入級について

1 対象となる児童・生徒

不登校または不登校傾向にある鳥取市在住の児童・生徒

2 開室について

〈すなはま〉

○開室日

月～金曜日、毎月最終金曜日は閉室

○開室時間

午前9時30分～午後2時30分
金曜日は正午まで

〈レインボー〉

○開室日

在籍校と相談の上対応します。

○開室時間

午前10時00分～午後0時00分

〈かわはら〉

○開室日

在籍校と相談の上対応します。

○開室時間

午前10時00分～午後0時00分

※レインボーとかわはらは教育指導員を派遣して開設します。

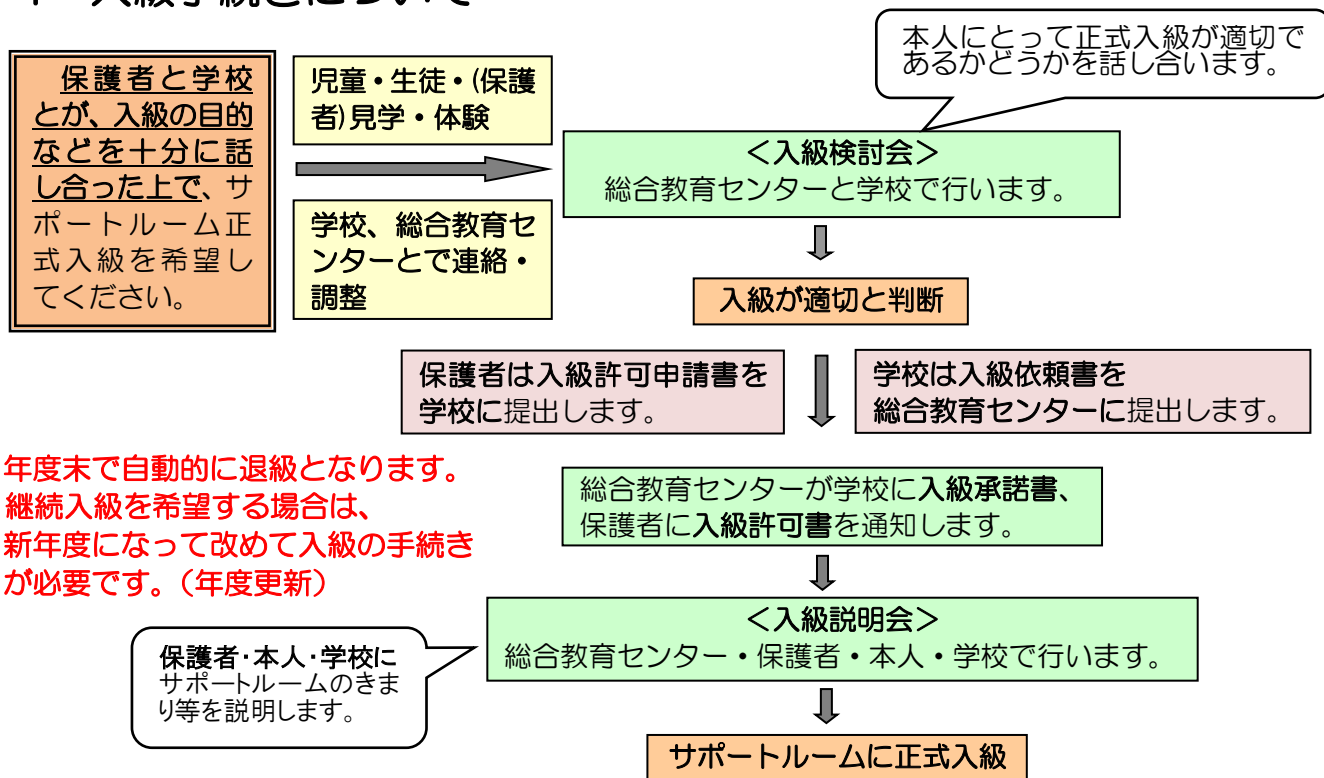
※来室した場合の利用時間は、一人一人の状況により設定します。

※長期休業中は、在籍校の休業日に準じて閉室とします。

3 相談、見学、体験について

見学、体験、正式入級の相談を御希望の場合は、初めに学校と御相談ください。その後、学校から御希望内容をお聞きします。

4 入級手続きについて



※ 年度末で自動的に退級となります。
継続入級を希望する場合は、
新年度になって改めて入級の手続き
が必要です。(年度更新)

保護者のみなさまへ

突然、わが子に「学校へ行きたくない」と言われると、「なぜ？」とあわててしまうと思います。そんな時は、心をしずめ、落ち着いて考える必要があります。次のような悩みがあれば、サポートルームの利用を考えていただくことも含めて早めに学校へ相談しましょう。

遅刻や早退が多くなる

毎朝、からだの不調を訴える

学校や友達の話をしなくなる

休日の後、登校をしづる

昼夜の生活が逆転している

【御家庭では…】

○お子様が自分の思いを話そうとするときは、じっくりと聞いてあげてください。

○親子で一緒に家事をしたり遊んだりして、家族のふれあいの場を大切にしましょう。

Q & A

Q. 体験の相談をしたいのですが？

A. まずはお子さんにどんな環境がよいか学校の先生と十分に相談されることが大切です。

学校との相談の結果、体験等を希望される場合は、学校を通して総合教育センターに連絡していただきます。

Q. 自主学習・学び合い活動・ふれあい活動とは、それぞれどんな内容ですか？

A. **自主学習**は、一人一人に応じた内容に取り組みます。学習習慣を身につけ学習意欲を高めることをねらっています。

学び合い活動は、集団への適応力や社会性を育てることをねらいとし、ソーシャルスキルやゲーム、スポーツ等を行います。

ふれあい活動は、主に火曜日に位置づけ、人との関わり方や社会性を養うことを目的として、様々な自然体験や社会体験活動などをセンター内外で行います。

Q. 学校との関係はどうなりますか？

A. 学校に籍を置いたまま御利用いただけます。心身の状態でいつでも学校の相談室や学級に通うことができます。

学校と本人、保護者がサポートルームでの学習や体験での様子を情報共有しながら、学校長の判断で出席扱いにすることも可能です。

Q. サポートルームのきまりはありますか？

A. **服装・持ち物** 各学校のきまりに準じた服装を基本とします。スマホ、ゲーム機、マンガ等は持ってきません。

通級方法 小学生は保護者送迎を原則とします。中学生は保護者の送迎の他に、公共交通機関を利用しての通所もできます。

Q. 何人くらいが学んでいるのですか？

A. 年によって多少異なります。ここ5年間、サポートルームには15名前後の児童生徒が正式入級しています。見学・体験は年間40名前後受け付けています。